



総合開会式にて福井県選手団旗手に西川讓選手

第67回国民体育大会（ぎふ清流国体）報告

成年女子第4位初入賞・女子総合第8位初入賞



第 77 号

発行人

(一財) 福井県剣道連盟  
会長 岩崎 貞夫

事務局

〒910-0015 福井市二の宮2-3-7  
榊マルツ電波二の宮店 附属舎  
TEL・FAX (0776)28-6616  
メール fkickendo@herb.ocn.ne.jp

九月三十日から岐阜県関市で第67回国民体育大会（ぎふ清流国体）剣道競技が開催されました。本県からは、八月の北信越国体で1位となり出場権を獲得した少年男子チームと成年女子チーム、各県1チーム出場できる成年男子チームの3種別が会場しました。

（成年女子）

成年女子は、1回戦に茨城県と対戦しました。先鋒の山田選手は、平山選手（平成二十四年度全日本女子剣道選手権ベスト8）に技を出させない落ち着いた試合振りで攻め続け、試合は延長戦となりました。延長が10分になる寸前、山田選手は平山選手の一瞬の隙をついて、鏝競り合いから見事な引き胴を決めて勝利しました。これで波に乗った本県チームは、中堅高嶋選手も鋭い攻めからの技を出し、相手を防戦一方に追い込み、延長5分過ぎに相手が苦し紛れに出てきたところを出ばな面に乗り、一本勝ちでチームに勝利をもたらしました。勝敗が決した後でしたが、大將道内選手は、相手の出るところを見事に飛ばす小手と返し胴にとらえ2本勝ちを収め、本県チームは準々決勝に駒を進めました。

準々決勝は強豪佐賀県との戦いになりました。先鋒の山田選手は、序

盤に引き胴を先取しました。このまま一本勝ちかと思われた終盤に、山田選手が面に行ったところ、出ばな小手を打たれ、いやなムードで延長戦に突入しましたが、山田選手はひるむことなく攻め続け、会心の面を決めて勝利し、流れを引き戻しました。中堅高嶋選手は、押し気味に試合を進めましたが、延長に入ってから1回戦と同じ出ばな面を狙って出たところを逆に佐賀県中堅宮崎選手に相面に乗られ敗れました。大將戦となったこの試合、双方に有効打がなく延長戦に突入しました。道内選手は佐賀県大將樋口選手に連続技を出して追い込み、相手の引くところに面を打つとこれが見事に決まり、福井県剣道の史上初の女子団体ベスト4進出が決まりました。応援席では、福井県関係者の歓喜の声が上がりました。

準決勝は、広島県との対戦となりました。先鋒山田選手は、序盤に不用意に手元を上げたところを、広島県先鋒佐川選手に小手を打たれ、その後中々取り返すことが出来ずもう試合終了かと思われた鏝競り合いで、佐川選手の一瞬の隙をついた見事な引き胴を決めて1本を返し、延長戦に突入しました。延長戦に入ると山田選手のペースになり、延長2分58秒のところ、佐川選手が苦し紛れ

の面に来るところを見事な出ばな小手を打ち、まず1勝を本県にもたらしめました。中堅高嶋選手は、先の技で攻めていきますが、広島県中堅河内選手もしっかりと防御し、こう着状態のまま延長戦に突入しました。ここでも高嶋選手は先を取って攻め込みますが、一本をとることが出来ないまま準々決勝と同じように面に行ったところを面に乘られ敗退してしまいました。1勝1敗で迎えた大将戦は、道内選手が攻める、広島県大将山田選手は引いて間合いを切る、そして、道内選手が思い切った技を出して行くと山田選手は、引いて間を切る、受ける、出端小手を打つといった試合展開となりました。延長が入ってから同じような試合展開が13分続き、最後は、道内選手が思い切った面に行こうとして手元を上げたところに、山田選手の小手が当たり、これが一本となってしまいました。この試合について、延長で道内選手が打った面が一本に採って貰えなかったことが悔やまれます。

3位決定戦は、地元岐阜に惜敗した熊本県との対戦となりました。この日絶好調の先鋒山田選手は、熊本県先鋒渡邊選手に対して、よく健闘しました。延長で渡邊選手が面に来たところを出ばな小手に切って取つたかと思われましたが、無常にも審



判の旗は渡邊選手の面に挙がり敗退しました。この負けで、これまで粘り強く頑張ってきたチームのムードが一気に悪くなり、中堅高嶋選手、大将道内選手も熊本県チームの前に敗れてしまいました。

結果、本県の成年女子チームは、女子としては史上初の4位入賞となりました。合わせて女子総合8位入賞という輝かしい成績を残すことが出来ました。

本県で活躍された先鋒山田聖子選手、中堅高嶋寿美選手、大将道内由佳里選手の健闘を称えたいと思います。

また、成年女子監督の任務を立派な成績で果していただきました柳原潤一郎（強化選手選考部会副部長・成年委員会委員長）先生に、お礼と感謝申し上げます。

**試合結果**

成年女子の部 4位入賞  
女子総合の部 8位入賞

**1回戦**

福井 4 / 3 - 0 / 0 茨城  
先鋒 山田ド | 平山  
中堅 高嶋メ | 小沼  
大将 道内コド | 落合

**2回戦**

福井 3 / 2 - 2 / 1 佐賀  
先鋒 山田ドメ | コ橋本  
中堅 高嶋 | メ宮崎  
大将 道内メ | 樋口

**準決勝**

福井 2 / 1 - 3 / 2 広島  
先鋒 山田ドコ | コ佐川  
中堅 高嶋 | メ河内  
大将 道内 | コ山田

**3位決定戦**

福井 0 / 0 - 4 / 3 熊本  
先鋒 山田 | メ渡邊  
中堅 高嶋 | メコ内田  
大将 道内 | メ濱本

**(少年男子)**

本県勢のトップを切つて緒戦に望んだ少年男子チームは、岡山県チームとの1回戦に臨みました。北信越国体での活躍の様子から、岡山県に勝利して地元岐阜県チームをも撃破してくれるのではとの期待を抱いていましたが、国体入賞が期待されていたというプレッシャーからか、先鋒宮浦選手はじめ選手に硬さが目立ち、いつもの攻撃力を発揮できないままに5人ともに敗れるという結果となりました。先鋒の宮浦選手が1本目に採られた面は、打突部位を捉えていないように見えたが、相手に攻められていたために1本となつてしまいました。全国大会に臨んでは、相手を攻め崩し、先の技を出すことが大切であるということを感じさせられる試合内容でした。この試合では、5人全員が敗れるという結果でしたが、大将小出選手の立ち上がりから相手に技を仕掛けていく気迫に溢れた戦い振りは、北信越チャンピオンの意地を見せた清々しい試合でした。

今年度の少年男子と少年女子は、高体連強化部を中心とした高校委員会の強化策が功を奏し、北信越国体では少年男子が1位となり本国体出場しました。また、少年女子も北信越国体2位という素晴らしい結果を残

してくれました。北信越国体での本県少年男子の成長した試合振りから、国体入賞が期待されましたが、後一步のところでも果たせませんでした。今後、本国体入賞をするためにどのような強化をしたらよいのか？高校委員会からの提言を貰いながら強化選考部会で企画していきたいと考えています。

高校委員会（高体連強化部）が一体となって強化に取り組んでいただけに感謝するとともに、来年度こそは国体入賞をしていただけることを期待しています。

試合結果

1 回戦

福井	0 / 0 - 8 / 5	岡山
先鋒 宮浦	—	ツメ山本
次鋒 末本	—	メメ水野
中堅 関根	—	メ山内
副将 楠田	—	メ嶋村
大将 小出	—	メメ難波

(成年男子)

本県勢の最後に登場した成年男子チームは、1回戦に平成26年度国民体育大会開催が決まっている長崎県との対戦でした。先鋒中村選手は落ち着いた試合振りで、長崎県先鋒北浦選手に引き面、出ばな小手等の打突部位をとらえた技を出しましたが、

打突後の体勢が崩れているために、審判の旗が挙がらないということが何回か続きました。そして、延長に入り北浦選手に引き面を打たれ敗れました。次鋒瀬尾選手は、スピードのある攻めと打ちで長崎県次鋒林田選手に迫りますが上手く凌がれ、それでも怯まずに思い切つて面に行こうとするところに出ばな小手を打たれました。2本目も面に出ようとすする端を、出ばな面を打たれて敗退しました。後がなくなつた中堅戦で、畑選手は慎重に間合いを取りながら打つ機会を窺い、長崎県中堅出田選手に技を出させないまま延長戦に突入しました。延長戦5分過ぎに出田選手が勝負の片手突きに来る端を畑選手が見事な出ばな小手を決めて、1勝返しました。この1勝に勢いを得た副将堀江選手は、相手が面に来て手元が上がつたところに、引き小手を打つ惜しい技があつた後、鏝競り合いから長崎県副将梅田選手の体勢を崩し、引き胴を打てば、これが見事な一本となりました。2本目に入り、双方に惜しい技がありました。が、有効打とならず、このまま一本勝ちと思われました終盤、堀江選手が片手突きに行くと、梅田選手がこれを捌いて面を打つと審判の旗が挙がりました。まもなく時間となり延長戦に突入しました。延長戦では、

堀江選手が死力を尽くして攻め続け、相打ち面や突きなど惜しい技がありました。最後は梅田選手の相面に旗が挙がり、勝負が決まりました。試合時間は17分25秒でした。大将戦は、勝敗が決した後ということで、西川選手、長崎県大将平井選手ともに思い切つた技が見られず、引き分けに終わりました。成年男子は、ここ数年間、中堅までに試合が決まる展開が多かつたですが、今回の試合内容は、今後の活躍を期待させるものでした。柳原成年委員会委員長の選手選考方針は確かな戦力向上につながっていることを実感させるものでした。



試合結果

1 回戦

福井	2 / 1 - 5 / 3	岡山
先鋒 中村	—	メ北浦
次鋒 瀬尾	—	メコ林田
中堅 畑  コ	—	出田
副将 堀江  下	—	メメ梅田
大将 西川	—	平井

# 第67回 ぎふ清流国体成年女子 入賞祝賀会

平成二十四年十月二十日(土)  
於 ホテルフジタ福井

第67回ぎふ清流国体において、本県成年女子チームが、女子として史上初の四位ならびに皇后杯八位入賞という輝かしい成績を収めたことを祝し、県剣道連盟主催の入賞祝賀会が開催されました。柳原監督、道内選手、高嶋選手、山田選手には、岩崎会長から入賞のお祝いと労いの言葉がかけられ、記念品として胴の目録が贈られました。

監督、選手の言葉からは、プレッシャーの中、チームが一丸となって厳しい稽古を乗り越え、気負わずに試合に臨み、勝利の言葉からうかがえました。

また、参加された約六十名の先生方、仲間達からも次々とお祝いの言葉がかけられ、最後には、来る平成三十年の福井国体に向け、全員が決意を新たに、祝賀会は盛会のうちに終わりました。



## 大会報告行事報告

### 第4回全日本都道府県対抗 女子剣道優勝大会

平成二十四年七月十六日  
於 日本武道館

本年度第4回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会に出場させていただきました。初めての経験で、日本武道館で試合をすると聞いた時には興奮しました。試合当日、やはり日本武道館はとて大きくて、迫力があつて飲み込まれてしまいました。アップでは、少し緊張してしまいました。試合前になると、竹刀を振って準備をしましたが、いざ試合が始まると、足がまったく動きませんでした。結局一本も取り返せずに終わってしまいました。奈良県のチームの大将は強かったです。ぜんぜん年齢が違う人とチームを組んで試合をするのはとても新鮮で、なぜこういうところを打てるのかなと、年齢が違っても学べるところがありました。もう一度、この場所で試合をしたいと思つたし、この経験を今後に活かしていこうと思つた。このような経験をさせて頂いたことに感謝し、これからも頑張っていこうと思つます。

(記) 吉長 綾香

**第46回福井県少年剣道錬成大会**

平成二十四年七月十五日(日)  
於 福井県立武道館剣道大道場

**試合結果**

**団体戦(男子の部)**

- 優勝 木田剣道スポーツ少年団
- 第二位 福井養正館
- 第三位 鯖江志土樹館道場
- 第三位 福井東部少年剣道教室



**団体戦(女子の部)**

- 優勝 今庄剣道スポーツ少年団
- 第二位 武道学園剣道教室
- 第三位 丸岡剣道スポーツ少年団
- 第三位 福井東部少年剣道教室



**個人戦**

**4年生以下**

- 優勝 岡田佳志彦  
(木田剣道スポーツ少年団)
- 第二位 中村翔太郎  
(鯖江志土樹館道場)
- 第三位 牧野 歩  
(国高剣道スポーツ少年団)
- 第三位 寺前 寛一  
(木田剣道スポーツ少年団)



- 敢闘賞 大和 泰雅 (豊剣道教室)
- 敢闘賞 小林 友 (新風館愛宕坂道場)

- 敢闘賞 末本 裕也 (鯖江剣道スポーツ少年団)
- 敢闘賞 菱川 敬吾 (豊剣道教室)



**5年生以上**

- 優勝 田崎 健斗 (福井養正館)
- 第二位 坂本 一晃  
(丸岡剣道スポーツ少年団)
- 第三位 山川 咲愛 (福井養正館)
- 第三位 堤腰 琴菜 (福井養正館)



- 敢闘賞 北島 正貴  
(吉川スポーツ少年団剣道部)

- 敢闘賞 田辺 有羽  
(向笠剣道スポーツ少年団)
- 敢闘賞 橋本 恭佑  
(丸岡剣道スポーツ少年団)

- 敢闘賞 池田二千花  
(向笠剣道スポーツ少年団)



**居合道講習会並びに  
居合道段位審査会の開催**

日時 平成二十四年七月十五日(日)  
午前九時三〇分〜午後三時五〇分  
場所 県立武道館 多種目競技場  
講師 石川県剣道連盟

- 教士八段 中村 正人先生
- 教士七段 守田 晴一先生
- 同 森川 雍夫先生
- 同 木村 正仁先生
- 同 松原 剛先生
- 同 竹松孝代志先生
- 以上六名

九時半からの開講式に続いて、中村先生がメイン講師となり講習会が始まりました。全日本剣道連盟居合を一本ずつ中村先生から演武における留意点の説明を受けた後、木村・



松原・竹松先生が模範演武、昇段受審者グループ（八名）の演武・講評と続き、最後に全員で演武する方法で一本目から十二本目まで、稽古しました。受講者（二十四名）は滅多に受けられない講習とあつて、休憩時間にメモをとるなど、熱心に受講していました。

昼食時間を挟み午後二時半頃に講習を修了し、昇段審査会の準備に入りました。

初段一名、式段四名、参段三名の受審者は、講習会で学んだポイントに注意して審査に臨み、実技は全員合格しました。続いて行われた筆記試験でも、講師の先生方から「よく勉強している」との評価を受け、全員合格しました。



**平成24年度  
第50回福井県中学校夏季総合競技大会兼  
'12県民スポーツ祭中学生の部剣道競技**

平成二十四年七月二十五日  
於 福井県立武道館

**男子団体の部**

優勝 三方中学校

\*第41回全国中学校剣道大会出場

第二位 明道中学校

第三位 栗野中学校

第三位 成和中学校



**女子団体の部**

優勝 明倫中学校

\*第41回全国中学校剣道大会出場



第二位 角鹿中学校  
第三位 三方中学校  
第三位 藤島中学校

**全学年男子決勝**

優勝 中田 隆翔 明道中  
第二位 岡田 悠貴彦 成和中  
第三位 馬 稜也 松陵中  
第三位 山 川 健 翔 松陵中  
第五位 上 口 慶 二 成和中  
第六位 網 田 浩 人 今庄中  
第七位 高 柴 慶 一 朗 明道中  
第八位 森 下 大 海 三方中



**二学年男子個人**  
優勝 山 田 雄 太 栗野中  
第二位 橋 本 宗 洋 丸岡中  
第三位 三 橋 良 仁 明道中  
第三位 高 嶋 魁 斗 中央中

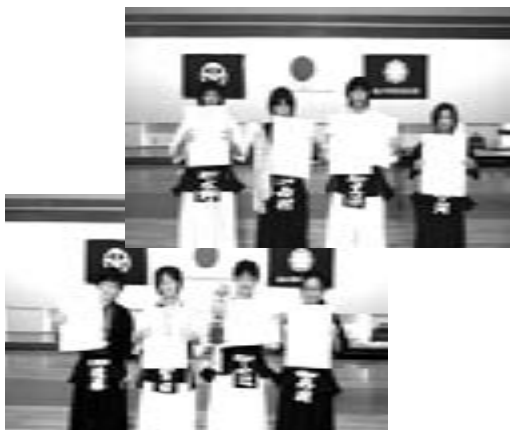
**一学年男子個人**  
優勝 上 村 周 平 中央中  
第二位 上 村 哲 平 中央中

第三位 刀 根 航 介 西浦中  
第三位 松 永 浩 明 丸岡中



**全学年女子決勝**  
優勝 井 上 瑞 菜 三方中  
第二位 内 山 田 楓 明倫中  
第三位 二 本 松 咲 季 三方中  
第三位 杉 田 も も 角鹿中  
第五位 八 幡 明 依 藤島中  
第六位 川 口 美 月 三方中  
第七位 塚 谷 友 香 成和中  
第八位 貢 茉 奈 実 今庄中





- 二学年女子個人  
 優勝 西村 真由 三方中  
 第二位 黒澤 結 藤島中  
 第三位 小河 萌香 越前中  
 第三位 水野 ひかる 栗野中
- 一学年女子個人  
 優勝 小辻 朋未 藤島中  
 第二位 富田 葉月 中央中  
 第三位 遠藤 真 丸岡中  
 第三位 丹羽 杏奈 明倫中



- ’12 県民スポーツ祭 剣道競技  
 「高等学校の部」  
 平成二十四年八月四日  
 於 福井県立武道館
- 男子団体の部  
 優勝 啓新高等学校  
 準優勝 福井工業大学附属  
 福井高等学校 A  
 第三位 美方高等学校 A  
 北陸高等学校 A



- ’12 県民スポーツ祭 剣道競技  
 「市町対抗の部」  
 平成二十四年八月五日  
 於 福井県立武道館
- 成年男子の部  
 優勝 鯖江市 A  
 準優勝 福井市 A  
 第三位 坂井市 A  
 敦賀市 A



- 女子優秀選手  
 北陸高等学校 金子 真利
- 男子優秀選手  
 美方高等学校 宮谷 光
- 女子団体の部  
 優勝 北陸高等学校 B  
 準優勝 美方高等学校  
 第三位 丸岡高等学校  
 北陸高等学校 A

- 熟年男子の部  
 優勝 越前市 A  
 準優勝 鯖江市  
 第三位 南越前町  
 福井市

- 壮年女子の部  
 優勝 福井市 A  
 準優勝 敦賀市  
 第三位 福井市 B

- 壮年男子の部  
 優勝 敦賀市 A  
 準優勝 敦賀市 B  
 第三位 鯖江市 A  
 越前市 A

- 成年女子の部  
 優勝 坂井市  
 準優勝 南越前町 B  
 第三位 南越前町 A  
 敦賀市 A



第33回北信越中学校剣道大会

平成二十四年八月七日
於長野県上田自然運動公園体育館
今年の八月七日に、長野県で見出しの大会が開催されました。

男子個人

- 1 回戦
○中田 隆翔(明道) メー

- 土屋 大樹(木島平・長野)
上口 慶二(成和) ーコ

- 皆川 辰也(松浜・新潟)
山川 健翔(松陵) ーメメ

- 西野 雄大(御祓・石川)
岡田悠貴彦(成和) ード

- 山田 誠一(井波・富山)
網田 浩人(今庄) ーメ

- 木倉 健成(雄山・富山)
馬淵 稜也(松陵) ード

- 柳沢 崇文(松代・長野)
2 回戦
○中田 隆翔(明道) メー

- 篠原 風斗(井波・富山)
3 回戦
中田 隆翔(明道) ーメ

- 皆川 辰也(松浜・新潟)
※中田選手は5位入賞

女子個人

- 1 回戦
○井上 瑞菜(三方) メー

- 太田三保子(小谷・長野)
八幡 明依(藤島) ード

- 河嶋香菜子(燕・新潟)
杉田 もも(角鹿) ーコ

- 野口 眞子(大門・富山)
○内山田 楓(明倫) メー

- 瀬戸加奈子(朝日・石川)
川口 美月(三方) ーメ

- 西村 綾花(宇ノ気・石川)
二本松咲季(三方) ーメ

- 長岡 亜純(上田三・長野)
2 回戦
井上 瑞菜(三方) ーメ

- 岩倉 薫子(小針・新潟)
内山田 楓(明倫) ーメ

- 村山ひなこ(燕・新潟)
男子団体
Aリーグ

- ①松代(長野) ②明道(福井)
③井波(富山) ④小針(新潟)

- Bリーグ
○①高松(石川) ②速星(富山)
③三方(福井) ④若穂(長野)

- Dリーグ
○①宇ノ気(石川) ②小池(新潟)
③栗野(福井) ④小諸東(長野)

- 決勝トーナメント
△明道(福井)3/2-4/2高松(石川)
女子団体
Bリーグ

- ①松代(長野) ②鹿西(石川)
③山室(富山) ④角鹿(福井)

- Cリーグ
○①宇ノ気(石川) ②燕吉田(新潟)

第54回全国教職員剣道大会

平成二十四年八月十二日
於 山形市

女子の部個人

- 1 回戦 不戦勝
2 回戦
山田 聖子(福井) ー

- メ 杉本早恵子(京都)
高・大・教委の部個人
1 回戦
○相馬 友(福井) メー

- 2 回戦
○相馬 友(福井) メー

- 相馬 友(福井) メー
吉岡 大(広島)

- 3 回戦
相馬 友(福井) ー

- コ小川 勇真(京都)
幼・義務教育の部個人
1 回戦 不戦勝
2 回戦
井上 裕大(福井) ー

- ツ宮下 大輝(高知)
団体戦
2 回戦
○福井 ー 滋賀

- 先鋒 西川 ー 村上
次鋒 岩谷コメ ー 原田
中堅 澤田 ー 竹澤
副将 松井 ー 岸下
大将 柳原 ー コメ對馬
代表 澤田メ ー 竹澤

- 3 回戦
福井 ー 岡山
先鋒 西川メ ー メコ勝見
次鋒 岩谷メメ ー 伊東
中堅 澤田 ー 三宅
副将 松井 ー 松本
大将 柳原 ー メコ赤木





### 第59回全国高等学校剣道大会

平成二十四年八月六〜九日

於 新潟市東総合スポーツセンター  
今年は敦賀高校が男女アベック出場での団体戦であった。

男子団体は岡山県代表興譲館高校とは全くの五分の試合で大将戦までもつれこみ、大将小出は延長戦で、得意の出小手や面で審判一人の旗を上げるも引き分けという惜しい試合であった。神奈川県代表の桐蔭学園との試合は一方的な試合であったが、その後桐蔭学園は男子団体に優勝。優勝校との対戦は福井県の大きな財産となった。

女子団体は徳島県代表の富岡東高校とは力の差があり、大差での負けとなったが、神奈川県代表の東海大相模との戦いは前半イーブンで持ち込み、後半勝負という敦賀高校得意のパターンに持ち込む。結果は惜敗であったが、十分に勝負ができる試合であった。

福井県勢悲願の決勝リーグ出場とはならなかったが、県下の高校も充分に全国で戦える力がついてきたことを証明した。

個人戦では福井県勢は女子吉長(福井)のみが第一試合を突破し、第二試合に進めた。  
出場選手は内容的にはみな惜敗で、

結果以上に内容の濃い試合をするこ  
とができた。

(吉田英史記)

#### 男子団体予選リーグ

敦賀VS興譲館 (岡山)

藤井 | 西川

宮本 | 木下

関根 | 矢口

窪田 | 松本

小出 | 山本

敦賀VS桐蔭学園 (神奈川)

藤井 | メ 神野

宮本 | メ 田中

関根 | ⊗メ村上

窪田 | ⊗メ加納

小出 | メ 平井



0勝1敗1分予選敗退

#### 女子団体予選リーグ

敦賀VS東海大相模 (神奈川)

河瀬 | ツ 松本

鈴木 | メ 山本 響

番場 | メ 田中

土手 | ⊙下山本 悠

橋本 | ⊗メ湯浅



敦賀VS東海大相模 (神奈川)

河瀬 | メ 佐々木

鈴木 | ドー 豊川

番場 | | 石黒

土手 | | 山口

橋本 | コ 棚本



0勝2敗予選敗退

#### 女子個人

柳原(啓新) | ドー 染谷千葉・流山

吉長(福井) | メー 渡辺(栃木・鹿沼)

吉長 | メー ⊗コ野口(佐賀・三養基)

#### 男子個人

小出(敦賀) | | コ 勇(福岡・東福岡)

楠田(啓新) | | メ 谷本(徳島・徳島文理)



### 第25回福井県居合道大会開催

平成二十四年八月十九日(日)

於 県立武道館小道場

平成二十四年八月十九日(日)午  
前九時から、標記の大会が県立武道  
館小道場において開催されました。

先月開催された昇段審査と、この大  
会を目標に、稽古を重ねてきた選手  
が、団体戦に六チーム、個人戦に二  
〇数名参加し、熱戦を繰り広げまし

た。静寂な中に、日本刀が空気を切  
る乾いた音だけが聞こえる中、試合  
が進行し、次のような試合結果とな  
りました。

#### 団体戦

優勝 越前市剣道連盟Aチーム

第二位 鯖江地区武陵館Bチーム

第三位 福井地区剣道連盟

第三位 越前市剣道連盟Bチーム

#### 個人戦

初段以下

優勝 奥出 江里(越前市)

第二位 平山 聡(越前市)

二段

優勝 辻崎 正則(越前市)

第二位 上田 賢治(越前市)

三段

優勝 長谷川翔平(越前市)

第二位 齋藤 佳男(鯖江地区)

四段

優勝 高橋 滋(丹生地区)

第二位 堀内 慎一(鯖江地区)



### 小浜市民剣道大会・錬成会

平成二十四年八月十九日(日)

於 小浜市民体育館

平成二十四年八月十九日(日)、小浜市民体育館において、小浜市民剣道大会・錬成会が小浜市剣道連盟主催により開催されました。

この錬成大会は小・中・高校生及び指導者を対象とし、県内外から先生方を特別講師としてお招きし、剣道の基本錬成をご指導頂くことにより、地域の競技力の向上、指導者の養成及び資質の向上、少年剣士相互の意識を高め、技術レベルの向上と親睦、交流を図ることを目的として毎年開催しております。

今回特別講師として、教士七段西川譲先生(福井県)を講師としてお迎えし、県内外の小・中・高校生の他、一般剣士も含め約130名の講習生が参加し錬成会は盛大に行われました。

講習内容は、剣道講話、基本的な礼儀作法から素振り、基本技術指導、指導法、審判法をご指導頂きました。参加した剣士達は皆、目を輝かせながら西川先生の熱のこもった指導に真剣な表情で臨んでおり、必死に何かをつかもうという気持ちがひしひしと伝わってきました。最後に、講師、地元の前士の先生方が元立ちと

なり合同稽古を行いました。西川先生より総評を頂き盛会のうちに講習会は全日程を終了しました。

今回ご指導を受けた基本錬成会に参加した講習生は感動と希望に胸を膨らませ、みんながそれぞれ道場に帰って教えられたことを忠実に守って稽古に励むことと思います。講師の丁寧で細部にまで行き届いた指導と、お心遣いに対して参加者一同感謝の気持ちでいっぱい講習会でした。また、錬成大会に携わって頂きました皆様方に対し心からお礼申し上げます。有り難うございました。(小浜市剣道連盟事務局長 新谷勝利)



### 第42回全国中学校剣道大会

平成二十四年八月十八〜二十日

於 埼玉県越谷市立総合体育館

八月十八〜二十日にかけて、見出しの大会が開催されました。

#### 男子個人

##### 1回戦

○中田 隆翔(明道) コー

日高 雅友(宮崎西・宮崎)

岡田悠貴彦(成和) コー

井上 諒(久米・愛媛) ○

##### 2回戦

中田 隆翔(明道) コー

高松 誌郎(森・北海道) ○

#### 女子個人

##### 1回戦

内山田 楓(明倫) コー

下宮 朋華(松賀・広島) ○

井上 瑞菜(三方) コー

小澤 弥奈(野木二・栃木) ○

#### 男子団体

##### Hリーグ

松山北(愛媛) ○6/3-3/1△三方(福井)

○乗松 メー 田辺

小嶋 メー 中西

○菅 メー 今井

藤本 メー コメ 森下○

○井上 コー コー 中村

三方(福井) △1/1-3/2○杵築(大分)

田辺 コー 和田

中西 コー 森○

今井 渡邊

○森下 メー 中根

中村 コー 佐藤○

Hリーグ ①杵 築 ②松山北 ③三方

予選リーグ敗退

女子団体

Bリーグ

明倫(福井) ○3/2-1/0△浦添(沖縄)

宮澤 田辺

○高村 メー 中西

山崎 メー 宮城

中山 コー 森下

○内山田 メー 中村

甲府城南(山梨) △0/0-9/5○明倫(福井)

前川 メー 宮澤○

前島 コー 高村○

辻 コー 山崎○

上野 コー 中山○

山口 コー 内山田○

Bリーグ

①明倫 ②甲府城南 ③浦添

予選1位で決勝トーナメント進出

決勝トーナメント1回戦

大沼(埼玉) ○5/4-1/1△明倫(福井)

○菱沼 メー 宮澤

加藤 コー 高村○

○片山 メー 山崎

○澤島 コー 中山

○野村 メー 内山田

団体戦では、男女とも力を振り絞って戦いました。男子三方中学校は、

粘りのある試合を重ねましたが、力が後一歩及ばず、残念ながら予選通過はできませんでした。女子明倫中学校は、予選から力を発揮し、決勝トーナメントで地元大沼中学校に敗れました。福井県勢としては久しぶりの予選突破となりました。

### 第33回北信越国民体育大会 剣道競技

平成二十四年八月二十六日(日)

於 福井県立武道館  
第67回ぎふ清流国体の出場権を賭けた「第33回北信越国民体育大会剣道競技」が福井県立武道館において開催されました。

福井県チームは、成年女子および少年男子が見事、第一位となり、九月三十日から岐阜県関市で開催される本大会「ぎふ清流国体」への出場を決めました。少年女子は惜しくも第二位となり、本大会出場を逃しましたが、本県



選手の日覚ましい活躍に、地元福井県開催の会場は大いに盛り上がりました。



#### 試合結果

○成年女子の部

- 第一位 福井県 (本国体出場)
- 第二位 長野県
- 第三位 新潟県
- 第四位 石川県
- 第五位 富山県



○少年男子の部

- 第一位 福井県 (本国体出場)
- 第二位 石川県
- 第三位 新潟県
- 第四位 富山県
- 第五位 長野県



○少年女子の部

- 第一位 新潟県 (本国体出場)
- 第二位 福井県
- 第三位 富山県
- 第四位 石川県
- 第五位 長野県



福井県チーム監督・選手

成年女子

- 監督 道内 由佳里 (金井学園)
- 選手 山田 聖子 (福井中・高校)
- 高嶋 寿美 (藤島高校)
- 道内 由佳里 (金井学園)

少年男子

- 監督 岩谷 治彦 (敦賀高校)
- 選手 宮浦 秀明 (啓新高校)
- 末本 和也 (啓新高校)
- 関根 健太 (敦賀高校)
- 楠田 和未 (啓新高校)
- 小出 鷹太 (敦賀高校)

少年女子

- 監督 江戸 基紀 (美方高校)
- 選手 小堀 理絵 (美方高校)
- 金子 真利 (北陸高校)
- 吉長 綾香 (福井高校)
- 土手 美里 (敦賀高校)
- 柳原 有花 (啓新高校)

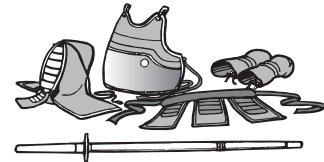


第41回福井県少年少女剣道錬成武生大会



平成24年8月26日  
於 越前市体育館

- 優勝 木田剣道スポーツ少年団
- 次勝 福井養成館
- 三位 鯖江志士樹館道場
- 三位 豊神館道場



男子個人試合成績表



4年生以下



5年生



6年生

	優勝	次勝	三位	三位
4年生以下 A	岡田佳志彦 木田剣少	高地 大翔 五常館	崎元 蓮太 みはま少剣ク	竹内 亮輔 江守の里剣教
4年生以下 B	中村 俊貴 吉川ス少剣	寺前 寛一 木田剣少	五十嵐高成 坂井剣少	黒川 暉瑛 武道学園剣教
4年生以下 C	菱川 敬吾 豊剣教	白崎 源土 武道学園剣教	東 勇人 福井東部少教	杉原 貫太 志士樹館
4年生以下 D	山本 京吾 養正館	三原 碧月 織田剣少	目黒 大士 神山剣少	高橋 征也 福井東部少教
5年生 A	西村 健 向笠剣少	酒井 勇輔 木田剣少	木越 琢己 王子保ス少剣	水嶋 郁士 織田剣少
5年生 B	保花 倭 養正館	畑中 直輝 春江少剣教	梅田 隼仁 武道学園剣教	徳橋 侑哉 豊剣教
5年生 C	岡田 俊介 春江少剣教	志尾 陽章 三国少剣教	中本 樹 武道学園剣教	須藤優希斗 敦賀剣少
6年生 A	北島 正貴 吉川ス少剣	佐々木 遥翔 立待ス少剣	福田 基喜 志士樹館	大島 遥斗 春江少剣教
6年生 B	上坂 壮平 豊神館	大味優樹人 春江少剣教	早瀬 伊織 福井少剣ク	安武 晃浩 みはま少剣ク

女子個人試合成績表

4年生以下 A	南元 優那 向笠剣少	勝見 美春 今庄剣少	遊津 可菜 養正館	林 美羽 福井東部少教
4年生以下 B	大矢ひかる 養正館	東塚 日菜 神明ス少剣	小林 友 新風館	藤原日菜乃 今庄剣少
5年生 A	高村 怜奈 福井少剣ク	宮崎 史央 福井東部少教	肴倉 菜摘 志士樹館	北島 楓果 丸岡剣少
5年生 B	奥村 莉菜 向笠剣少	三浦 磋丸 武道学園剣教	水嶋こころ 志士樹館	
6年生 A	吉田 花生 吉川ス少剣	小林 永遠 五常館	虎尾 彩華 龍昇館	川島 明美 剣誠館
6年生 B	藤田 光稀 五常館	鈴木 想 神明ス少剣	中西 智香 森田少剣教	中西 優佳 向笠剣少

### 第51回全日本女子剣道選手権大会に出場して

平成二十四年九月二日  
山 田 聖 子

今回で全日本女子剣道選手権大会への出場は6回目になります。今回も一回戦の相手が大学の後輩で初出場ということもあり、経験の面で自分の方が落ち着いて試合をすることができました。

前半は、飛び込み面や相引き面などの惜しい技を出すことができませんでしたが、一本にすることができませんでした。延長に入り、お互い思い切った打ちを出すことができず、試合が長引きました。無駄打ちが多かったせいか、体力的にもきつくなり、足が止まったところに面を打たれました。

結果は一回戦敗退となりましたが、今回負けて得た課題を次の試合に活かしていきたいです。また来年全日本女子選手権大会に出場できるように精進していきます。



### 剣道指導法講習会

平成二十四年九月九日(日)  
於 県立武道館

全日本剣道連盟後援の「剣道指導法講習会」は、講師に小坂達明範士八段(大阪府)をお迎えし、県内各地区から、約八十名の指導者の方々が参加しました。

まず講義で、指導者としての心構えや指導法のコツを伺った後、木刀による剣道基本技稽古法、基本稽古、地稽古と、小坂先生のユーモアを交えながらも熱心なご指導をいただき、参加者一同、充実した講習会となりました。

「やって見せ、言ってみせて、させて見せ、誉めてやらねば人は動かじ」



### 第7回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会監督総評

平成二十四年九月十六日  
於 大阪市舞洲アリーナ

#### (小学生の部)

九月十六日、大阪の舞洲アリーナで開催された第7回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会に、小学生チームのコーチの任務を授かり、船田監督、塚田コーチそして選手5名とともに参加してまいりました。

小学生にとつて、初めて福井県の代表として試合をするこの大会は、大きな経験であり、体いっぱい、レッスチャーを感じ、名誉と誇りを持って臨んでいたものと思います。

今年度は諸般の事情により例年より選手選考が遅れましたが、短期集中で強化練習や県外遠征を重ね、今年もすばらしい小学生チームになりました。

今年度の選手は、  
先鋒 田崎健斗 五年(福井養正館)  
次鋒 堤腰琴菜 六年(福井養正館)  
中堅 中野陽登 六年(福井少年剣道クラブ)  
副将 川崎叶也 六年(豊剣道教室)  
大将 北島正貴 六年(青森県少年剣道連盟)  
で、次鋒の堤腰琴菜さんは、本県初の女性剣士の出場となります。  
今年のチームの特徴は、全体的に

クールといえますか、人見知りといえますか、はじめは「こんなんでまとまるのだろうか?」と心配になるくらいおとなしい5人でした。しかし、県外合宿や県外遠征を重ねるごとにチームの輪ができ、物静かの中にまとまりがある今までにないタイプのチームでした。

また、保護者も全員でおそろいのポロシャツを作成し、一致団結した応援体制をつくり、しっかり選手をバックアップしてくれました。

今大会に臨むに際し、8月中旬から週2回の強化稽古、富山県剣道道場連盟主催の北信越強化合宿、静岡県剣道連盟主催の練成会に参加し、各県代表の都道府県チームと試合稽古を重ねるなどの選手強化をはかってまいりました。

そうして大会本番を迎えたわけですが、

大会前日は昨年同様、大会会場で稽古そして申合せ試合を行いました。申合せ試合では、大阪府A、大阪府B、秋田県、群馬県、宮崎県、青森県など試合稽古を行いました。

いよいよ迎えた大会本番では、選手5人の緊張がひしひしと感じました。

監督の力強い檄を受け試合に臨んだわけですが、大会本番の試合結果は、

対静岡県 1-2で福井県の負け  
対鹿児島県 1-3で福井県の負け  
と2敗し、福井県の予選リーグ敗退  
が決定しました。  
(鹿児島県は準優勝しました)

今大会を振り返ってみますと、予選リーグで敗退はしましたが、船田監督や塚田コーチの意図する剣道が5人それぞれにできていたということが大きな成果だったと思います。勝負ですので勝ち負けはありますが、選手それぞれが、監督・コーチの指導内容を忠実に守り、それに沿った試合ができたことは素晴らしいことだと思います。

また、指導する側も、船田監督を中心に意思の疎通を十分に図り、一貫した指導ができたと思っております。

大会全般を見て、小学生においても攻めの重要性を再認識しました。今回の指導の基本でもありましたが、「しっかりと攻めて起こりを打つ」ということが今の少年剣道でも大切なことだと感じました。

今回の大会に向けての強化稽古や県外遠征の中で、チーム5人の友情の輪が芽生え、また県外にも友達ができました。大会後は良きライバルとして、良き友人として切磋琢磨していつてくれると思います。

最後に、今大会において福井県か

らたくさんの方の先生方、剣道の仲間が応援に来てくれました。選手5人にとって大きな励みになったことと思います。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございます。



### 第七回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会監督総評

平成二十四年九月十六日  
於 大阪市舞洲アリーナ  
(中学生の部)

平成二十四年九月十六日(日)に、大阪市舞洲アリーナで、第七回都道府県対抗剣道大会が行われました。

今年の中学生選抜チームは、次のような布陣でのぞみました。先鋒は、全国トップクラスのスピードを持つ内山田楓選手(明倫中学校)、次鋒には、冷静な試合運びでチームに安定感をもたらす井上瑞菜選手(三方中学校)、中堅は代表チームのキャプテンを務める中田隆翔選手(明道

中学校)、副将は二年生ながら抜群の剣道センスを持つ馬淵稜也選手(松陵中学校)、そして大将は、強さと巧さを兼ね備えた岡田悠貴彦選手(成和中学校)。名実ともに福井県を代表する選手たちです。

今年は、悲願の全国大会初勝利、そして、予選リーグ突破の実現を目指し、夏季大会終了後から本番までの約二ヶ月間、稽古会や高校生との練習試合、県外遠征などを積み重ねて、技術力と精神力の向上を目指してきました。また、早朝ランニングや素振りなどの自主練習をチーム全員が同じ時間帯に行ったり、メールを利用したチーム日誌で毎日の取り組みや仲間の思いをチーム全員で共有したりするなどの新しい試みも行い、チームの絆を深めてきました。

そして、迎えた大会当日の第一試合に、九州の強豪宮崎県と対戦しました。内山田選手が思い切りのよい飛び込み面で一本勝ちを収めると、井上選手も見事な出ばな小手を決めて一本勝ち、中田選手は相手を引き出してのすりあげ面で勝利し、中堅までの三人で見事福井県チームの初勝利が決まりました。さらに、副将の馬淵選手も捨て切った打った相小手面で勝利、大将の岡田選手も最終攻め続けての引き分けできつちりと試合を締め、四対〇の圧倒的な勝利

でした。全国大会の大舞台でも物怖じすることなく果敢に勝負する姿勢に感動しました。

第二試合は、予選リーグ突破をかけて毎年優勝候補にあげられる大阪府Bチームと対戦しました。一試合目の勢いをそのままに、先鋒の内山田選手が果敢に攻めましたが、惜しくも面を奪われ一本負け、井上選手は一步も引かない攻めの剣道を貫き引き分け、中田選手は中心を崩さない堂々とした剣道で攻めますが終了間際の返し胴で惜しい一本負け、副将の馬淵選手は、勝利が絶対条件の中、気迫の攻めで一本を取りにいきましたが非常に悔しい引き分けとなり、一勝一敗の二位で予選リーグ敗退となりました。

選手たちは、試合後、負けた悔しさでなかなか立ち上がることができず、この大会にかけてきた熱い思いを感じました。また、全国の強豪チームとの差は本当に紙一重だということ、それだけに計画的に強化を継続していくことで必ず全国で通用するという自信もつかむことができました。今後の中体連の指導者一同一丸となつて、全国で勝てるチーム作りを目指していきたいと思えます。最後に、福井県剣道連盟をはじめ、多くの方々のご支援に対し、心から御礼申し上げます。

一試合目

福井県	4 / 4	0 / 0	宮崎県
先鋒	内山田メ		竹下
次鋒	井上コ		山本
中堅	中田メ		西田
副将	馬淵メ		甲斐
大将	岡田		小笹

二試合目

福井県	0 / 0	3 / 3	大阪府B
先鋒	内山田		メ 落合
次鋒	井上		浅見
中堅	中田		ド 武田
副将	馬淵		寺下
大将	岡田		ド 内橋

第60回福井県剣道大会 (一般男女の部) 試合結果

平成二十四年九月十七日

於 福井県立武道館  
九月十七日(月・祝)に福井県立武道館で開催されました「第60回福井県剣道大会 一般男女の部」の試合結果は次のとおりです。

各地区連盟、大学、職域から男子31チーム、女子17チーム 計200名余りの選手が参加し、熱のこもった試合が展開されました。

- 一般男子の部
- 優勝 福井刑務所
- 第二位 敦賀市剣道連盟A
- 第三位 福井県警察本部機動隊



○一般女子の部

- 優勝 福井工業大学A
- 第二位 福井工業大学B
- 第三位 越前市剣道連盟

平成24年度 一般財団法人 福井県剣道連盟表彰受賞者

平成二十四年九月十七日

於 福井県立武道館  
九月十七日(月・祝)に福井県立武道館で開催されました「第60回福井県剣道大会 一般男女の部」の開会式において、福井県剣道連盟の発展に功績のあつた個人に功労賞が、ブロック大会において優秀な成績を収めた個人、団体に優秀選手賞が贈られました。

受賞者は次のとおりです。

【功労賞】

豊福 安治 (坂井地区剣道連盟)



【優秀選手賞】

(第54回北信越学生剣道選手権大会 男子個人の部 優勝)

富田 成 慈

(第54回北信越学生剣道選手権大会 男子個人の部 準優勝)

高垣 紳二郎



(第53回北信越学生優勝剣道大会 団体戦の部 優勝)

- 河本 啓太
- 成原 元基
- 野尻 晃弘
- 吉田 政弘

大矢 翔平

梶村 真基

高垣 紳二郎

富田 成慈

辻内 勇介

(第33回北信越国民体育大会 成年女子の部 優勝)

道内 由佳里

高嶋 寿美

山田 聖子



(第33回北信越国民体育大会 少年男子の部 優勝)

宮浦 秀明

末本 和也

関根 健太

楠田 和未

小出 鷹太

(第33回北信越国民体育大会 少年女子の部 準優勝)

小堀 理絵

金子 真利

吉長 綾香

土手 美里

柳原 有花

### 第60回福井県剣道大会 (中学校・高等学校の部)試合結果

平成二十四年九月二十二日(土)

於 福井県立武道館

九月二十二日(土)に福井県立武道館で開催されました「第60回福井県剣道大会 中学校・高等学校の部」の試合結果は次のとおりです。

○中学校女子の部  
中学男子41チーム、中学女子25チーム、高校男子18チーム、高校女子11チーム 計約450名の選手が参加し、高校女子の部では複数の学校による合同チームの出場もありました。

- 優勝 中央中学校A (鯖江市)
- 第2位 松陵中学校 (敦賀市)
- 第3位 明道中学校A (福井市)



- 中学校女子の部
- 優勝 鯖江中学校 (鯖江市)
- 第2位 三方中学校 (若狭町)
- 第3位 藤島中学校 (福井市)

### ○高校男子の部

- 優勝 高志高等学校
- 第2位 福井工業大学附属福井高等学校
- 第3位 北陸高等学校



### ○高校女子の部

- 優勝 福井工業大学附属福井高等学校
- 第2位 北陸高等学校
- 第3位 啓新高等学校



## みんなの広場

### 東レ・ダウコーニング(株)剣道部

東レ・ダウコーニング剣道部は、現在男性2名、女性2名で活動しています。稽古は、金津B&G体育館で毎週水・金曜日の午後7時～9時、丸岡武道館で毎週火・金曜日の午後8時～9時半で行っており、どちらか参加出来る方で稽古をしています。部員も少なく4名が揃って稽古をすると言う事はあまりないのですが、4名とも剣道大好きで頑張っています。

年間行事として、東レグループ剣道大会、福井県実業団大会、全日本女子実業団大会等に参加しています。今年3月に全日本女子実業団大会に出場しましたが、1回戦負けでした。我が剣道部は若手が入らず、平均年齢が高くて悲しいかな他の実業団チームの人たち



### 剣道部・クラブ紹介

は、私たちの子供？と言っているほどの人たちがばかりで、今回の大会は参加する事に意義があるではありませんが、その様な感じになってしまいました。凄く悔しい思いをしたので、是非リベンジしたいと思っています。

東レグループの大会は今年、十一月十七日に東レ岡崎にて開催されます。女子の人数が少ないので男子のみの大会になるかと思われませんが、大会終了後の稽古会に参加する予定でいます。

これからも、女性だけでなく剣道部員4人が頑張って稽古していきたいと思います。

(安原 真紀記)

### 上中剣道スポーツ少年団

上中剣道スポーツ少年団は小学生男子7名、女子2名が所属し、毎週水、金曜日に活動しています。少ない人数ながら、個性豊かな最高のメンバーが揃っています。週2回の稽古の他に、他チームとの合同稽古に参加させていただいたり、定期的に大会に出場しています。そういった経験をしていくなかで、しっかり者



のキャプテンを中心にチームが少しずつ1つになってきているのを感じています。仲間と一緒に汗を流し、涙を流したりながら、悔しさや喜びを共感する時間は、当たり前のようにいて実はとても貴重なひとときなのではないかと思えます。これから仲間と集まって稽古ができることに感謝し、心身共に成長し合っています。

活動日……毎週水・金曜日  
時間……19時から21時まで  
活動場所……瓜生小学校



### 越前中学校剣道部

私たちの剣道部は、現在部員六名（二年男子2名、一年女子1名、二年女子3名）で活動しています。平成二十一年の四月に「剣道クラブ」としてスタートし、平成二十二年の秋季の新人大会では、鯖丹地区で男子が団体優勝しました。部員達の真

面目で熱心な活動のかがあって、今年度からは「剣道部」として新たなスタートをきることができました。剣道部となった今年度は、女子部員が4名しかいない状況でしたが、皆が一丸となり、鯖丹地区夏季大会において女子団体が優勝をすることができました。現在は、次の大会に向けて各自が高い目標を持ち、精一杯練習に取り組んでいます。

普段は中学校の体育館で練習していますが、土曜日には越前地区の生涯学習センターで、越前地区や織田地区の少年剣道の小学生達と一緒に練習したり、時には丹生高校の剣道部の人達とも練習をしています。いろんな人とのつながりを大切にしながら、これからもがんばっていきます。



### 坂井中学校剣道部

坂井中学校は、米どころの坂井平野の真ん中にあり、豊かな自然に囲まれています。最近では、新興住宅地として多くの家が建ち、中学校の

在籍数も増えてきており、本年度は過去最高になっています。剣道部の在籍数も3年生男子12名女子6名、2年生男子10名、1年生男子5名女子4名、計37名と多くの生徒が在籍しています。ほとんどの生徒が、未経験者で基本稽古が中心ですが、強くなりたいたいという気持ちをもっている生徒が多く、お互いに仲間のよいところや直すべきところを指摘し合っています。

現在は、3年生が受験のため引退し、約半数の1・2年生の活動になりましたが、「剣道で学んだことを生活に活かすこと」  
「県大会に出場すること」「全員が初段をとること」の3つを目標に毎日練習に励んでいます。



### 啓新高校剣道部

啓新高校剣道部は現在、男子6名、女子6名の合計12名で活動しています。稽古時間は2時間程度で、質の高い稽古をしています。啓新高校の稽古は、基本的な練習

が多く、毎日それを徹底しています。あまり練習メニューが変わらないので、「今日はここに気を付けて練習しよう」、「昨日はここができたから今日は次の目標を立ててやろう」など、自分を奮い立たせて稽古が出来るところが良い所だと思います。自分の剣道を伸ばせるし、綺麗な剣道をする事が出来るようになるので、高校剣道だけでなく、大学やその先の剣道人生にも活かされてくると思うので、ぜひ、啓新高校剣道部に入つて僕達と一緒に剣道をしませんか？楽しい時も苦しい時も、皆で乗り越え、僕達と一緒に思い出を作りませんか？そして、全国大会での予選リーグ突破を目標に、熱く元気な後輩が入ってきてくれるのを心から待っています。

（剣道部主将 田中大志記）



剣道 称号段位合格者

剣道段位審査会

平成二十四年八月十九日(日)

於 敦賀市中郷体育館

〔初段〕

- 大橋 真俊 (明倫中1年)
- 長谷川 純也 (清水中1年)
- 萩原 京吾 (藤島中2年)
- 竹原 裕太郎 (清水中3年)
- 前田 咲 (光陽中1年)
- 松永 浩明 (丸岡中1年)
- 川田 晃大 (三国中2年)
- 中村 爽 (三国中2年)
- 京藤 尚輝 (武一中1年)
- 川口 芽 (武六中1年)
- 橋本 佑哉 (武二中2年)
- 田中 淳聖 (武二中2年)
- 軽部 尚大 (武二中2年)
- 高村 航平 (武二中2年)
- 福田 健吾 (武一中2年)
- 中川 健司 (武一中2年)
- 谷川 尚弥 (武東高2年)
- 竹田 哲大 (松陵中2年)
- 竹田 大 (松陵中2年)
- 江畑 敦丞 (松陵中2年)
- 久保田 大樹 (松陵中2年)
- 山川 健翔 (松陵中2年)
- 馬淵 稜也 (松陵中2年)
- 前野 航也 (角鹿中3年)
- 原田 幸汰 (松陵中3年)

- 桃井 優 (角鹿中3年)
- 光原 智晶 (角鹿中3年)
- 宮下 奈々 (角鹿中3年)
- 柿澤 由美 (氣比高1年)
- 前田 凱斗 (鯖江中1年)
- 城田 海斗 (鯖江中1年)
- 菅原 一喜 (中央中3年)
- 河原 桃子 (若狭高3年)
- 佐々木 郁美 (開成中2年)
- 山本 真嗣 (警察官)
- 細川 裕汰 (警察官)
- 出村 龍太郎 (警察官)
- 嶋崎 誠光 (警察官)
- 横山 凌 (警察官)
- 小竹林 大輝 (警察官)
- 松田 寛之 (警察官)
- 土田 涼祐 (警察官)
- 町井 勇樹 (警察官)
- 中北 峻介 (警察官)
- 津田 貴幸 (警察官)
- 栗原 和成 (警察官)
- 田中 寿和 (警察官)
- 牧野 公治 (警察官)
- 嶋田 吉彦 (警察官)
- 廣田 翼 (警察官)
- 堀江 峻介 (警察官)
- 細川 真吾 (警察官)
- 坪田 昌頼 (警察官)
- 松山 大輔 (警察官)
- 名山下 航平 (警察官)
- 米津 裕平 (警察官)
- 上田 大喜 (警察官)

〔二段〕

- 平林 拓哉 (警察官)
- 高島 宏輔 (警察官)
- 田嶋 建 (警察官)
- 紘澤 宏季 (警察官)
- 安島 健太郎 (警察官)
- 島崎 直次 (警察官)
- 清水 雅人 (警察官)
- 水谷 圭介 (警察官)
- 前田 ありさ (警察官)
- 毛利 仁美 (警察官)
- 桑野 瞳 (警察官)
- 大谷 岬 (警察官)
- 高村 巨 (足羽一中3年)
- 玉岡 雄貴 (明倫中3年)
- 角谷 幸弥 (高志高2年)
- 嶋田 康希 (啓新高2年)
- 土田 真緒 (北陸高1年)
- 志尾 知章 (三国中3年)
- 小角 寿輝也 (三国中3年)
- 酒井 はるな (丸南中3年)
- 京藤 悠希 (武一中3年)
- 吉水 周希 (武六中3年)
- 歌門 孝太 (武生高1年)
- 前田 優花 (武六中3年)
- 山本 零司 (松陵中3年)
- 杉本 祐太 (氣比高1年)
- 橋本 和哉 (氣比高1年)
- 水野 幸太 (氣比高1年)
- 林野 泰紀 (氣比高2年)
- 杉田 もも (角鹿中3年)

〔参段〕

- 田崎 樹理亜 (角鹿中3年)
- 木村 顕子 (角鹿中3年)
- 増田 大我 (鯖江中3年)
- 大越 和貴 (中央中3年)
- 齊藤 加奈子 (若狭高3年)
- 濱村 佑耶 (高浜中3年)
- 三ツ本 浩志 (警察官)
- 松田 貴之 (警察官)
- 奥村 優希 (警察官)
- 川合 聡史 (仁愛大3年)
- 遠藤 京子 (介護福祉士)
- 林 正樹 (氣比高3年)
- 土手 美里 (敦賀高3年)
- 末本 和也 (啓新高3年)
- 中西 幹 (美方高3年)
- 崎元 雄紀 (会社員)
- 本塚 康太郎 (警察官)
- 三橋 伸一郎 (警察官)

〔四段〕

- 和中 律英 (教員)
- 内藤 洋 (警察官)

〔七段〕

- 松井 宏文 (敦賀地区)

平成二十四年八月十八日(日) 於 長野県

# 丹生地区剣道連盟



会 長 鈴 木 治 磨

副 会 長 北 野 左 京      副 会 長 福 島 一 郎

理 事 長 梅 野 秀 一      副 理 事 長 渡 邊 文 夫

朝 日 少 年 剣 道 ク ラ ブ

越 前 少 年 剣 道 ク ラ ブ

織 田 剣 道 ス ポ ー ツ 少 年 団

# ペンリレー 女性剣士の部屋

福井 島田 奈美江

今年、ロンドンオリンピックが開催され、たくさんの方の活躍を拝見し、勇気と感動をいただきました。私が剣道を再開したきっかけも、二年前に行なわれたバンクーバーオリンピックのお陰なんです。ある日、主人と息子がソフトテニスの練習に行っている間、私は、ソファーに横たわり、オリンピックを見ていました。フィギュアスケートで活躍していた選手に感動し、『このままでは終わりがたくない。何かしなくてはいいじゃない！』と心の中でもう一人の自分が叫び、変なスイッチが入ってしまったのです。

思い立ったら、すぐに実行するのが、私の悪い癖でして、タウンページで防具屋さんを調べ、早速胴着を注文しました。

私は、丁度県立武道館が設立された頃、ペリー来航の伊豆の下田から嫁いで、二十五年目になります。当時は、友達もなく、慣れない言葉と習慣に戸惑いを感じながら過ごしていました。結婚して二年目に長男が授かり、その後十年かかって次男、三男を出産し、誰か一人でも剣道を！と思っていました。が、中学校の部活がソフトテニスしかない為、結局剣道を選んだのは、私だけになりました。しかし、これが私にとっては、とても幸せな時間になるとは、夢にも思っていませんでした。

二十二年間、竹刀も握った事がないのに、再開しようと決めたとたん、『直ぐにでも稽古がしたい！』しかし、誰を頼りに始められるのか見当もつかない時に、偶然胴着を買っていた店で、女子高校生が「良かったら、武道学園へ見学に来て下さい。」と誘って下さったのです。早速私は見学に行きました。懐かしい掛け声、忘れられない防具の臭い。何もかもがとても新鮮でした。そして、道場で行われている先生方の稽古の素晴らしい事に、驚きと感動で鳥肌が立ったのを、今でも鮮明に覚えています。こんな未熟な私を、学園の皆様はとても暖かく迎えて下さり、私は益々剣道が好きになりました。

平成二十二年四月に学園に入校させて頂き、八月に参段を合格しました。勿論、三段の実力は無く、三段をいただいたので、それに見合った剣道を…という気持ちで、毎回稽古に臨んでいます。

怖いもの知らずの私は、恥を忍んで試合に参加させて頂き、今年は何跡的に、全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会への切符を頂き、一生に一度であろう日本武道館での試合を経験させて頂き、生涯忘れられる事のない思い出を、心に刻む事が出来ました。これも、御指導して下さいました先生方や、一緒に稽古して下さい下さる皆様のお陰であると、心から感謝しております。

剣道を再開したお陰で、たくさんの方の素敵な出会いもあり、益々楽しくなりました。これからも生涯剣道を目指して、精進して参ります。最後に、いつも快く稽古に送り出してくれる家族にも感謝したいです。

『ありがとう。』



## 平成24年12月～平成25年3月 事業計画

期	日	曜日	事業名	場所	開催者	備考
12	2	日	剣道形講習会	越前市・若狭町	県剣連	
	2	日	居合道大阪大会	大阪市		
	8	土	北信越合同稽古会	富山県		
	23	日	第3回福井県少年剣道強化錬成会	県武道館	県剣連	
1	6	日	剣道・居合道初稽古	県武道館	県剣連	14:00～(半日)
	20	日	高校冬季選手権大会兼全国選抜大会最終予選会	県武道館	県高体連	
	26	土	県中学校剣道冬季強化大会	敦賀市	県中体連	
	27	日	全国都道府県大会県選考会	県武道館	県剣連	9:00～
2	2～3	土～日	北信越高校剣道新人大大会	富山県	北信越高体連	庄川体育センター
	2	土	少年剣道指導者講習会	県武道館	県剣連	
	3	日	第7回福井県ジュニア育成強化剣道大会	県武道館	県剣連	9:00～
	10	日	世界一剣道教室	県武道館	県剣連	9:00～
	17	日	剣道段位審査会	越前市・若狭町	県剣連	
	24	日	国体指定選手選考会	県武道館	県剣連	
	24	日	居合道合同稽古会	越前市	県剣連	
3	2	土	常任理事会(Am10:)・審議会(Pm13:)	県武道館	県剣連	
	17	日	理事会・評議員会	福井市	県剣連	
	※		第34回全国スポーツ少年団剣道交流大会	佐賀県	日体協	
	24	日	段位審査会審査員等研修会	県武道館	県剣連	
	27～28	水～木	第22回全国高校剣道選抜大会	春日井市	全剣連	

【福井県剣道連盟事務局に質問などをお寄せください】

宛先 福井県剣道連盟 〒910-0015 福井市二の宮2-3-7 (株)マルツ電波二の宮店 付属舎  
 メールアドレス [fkikendo@herb.ocn.ne.jp](mailto:fkikendo@herb.ocn.ne.jp) TEL (0776)28-6616